

純安定調達比率（NSFR）遵守義務報告書

銀行名：PT. Bank JTrust Indonesia, Tbk
報告基準月：2026年6月



A. 純安定調達比率（NSFR）の算出
(IDR Mio単位)

利用可能安定調達（ASF）の構成項目		26年3月				加重値合計	26年6月				加重値合計
		残存期間に基づき記録された計上額 （単位：百万ルピア）					残存期間に基づき記録された計上額 （単位：百万ルピア）				
		残存期間の定めなし ¹	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上		残存期間の定めなし ¹	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上	
1	資本：	13.333.851	-	-	-	13.333.851	13.343.540	-	-	-	13.343.540
2	POJK KPMMに基づく資本	13.333.851	-	-	-	13.333.851	13.343.540	-	-	-	13.343.540
3	その他の資本調達手段	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	個人顧客からの預金および極小・中小企業（マイクロおよびスモール）からの資金調達	2.035.061	10.128.141	426.786	3.128	11.399.738	2.184.555	9.776.835	692.478,29	6.152,70	11.456.984
5	安定預金および資金調達	1.242.578	69.263	571,56	-	1.246.792	1.180.269	65.841	894,28	30,00	1.184.684
6	流動性の高い預金および資金調達	792.483	10.058.878	426.215	3.128	10.152.947	1.004.286	9.710.994	691.584	6.123	10.272.300
7	法人顧客からの資金調達：	6.051.644	14.556.090	226.360	-	601.633	7.788.352	13.870.167	662.445	10.362	1.471.165
8	事業性預金（オペレーショナル・デポジット）	976.906	-	-	-	488.453	2.259.160	-	-	-	1.129.580
9	その他の法人顧客からの資金調達	5.074.738	14.556.090	226.360	-	113.180	5.529.192	13.870.167	662.445	10.362	341.585
10	相互依存資産ペアを有する負債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	その他の負債および資本：	-	-	-	419.890,00	419.890,00	-	235.000,00	-	437.600,00	437.600,00
12	NSFRデリバティブ負債				-						
13	上記カテゴリに該当しない資本およびその他の負債	-	-	-	419.890,00	419.890	-	235.000	-	437.600	437.600
14	利用可能安定調達（ASF）合計					25.755.112,24					26.709.289,68

所要安定調達（RSF）の構成項目		26年3月				26年6月					
		残存期間に基づき記録された計上額 （単位：百万ルピア）				加重値合計	残存期間に基づき記録された計上額 （単位：百万ルピア）				加重値合計
		残存期間の定めなし ¹	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上		残存期間の定めなし ¹	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上	
15	NSFR算出におけるHQLA（高品質流動資産）合計					110.464					177.598
16	業務目的での他金融機関への預け金	714.458	-	-	-	357.229	496.723	-	-	-	248.361
17	正常および要注意カテゴリの貸出（正常先）	-	8.811.733	7.598.977	13.943.506	18.418.927	-	8.941.684	7.674.252	14.937.662	19.928.098
18	HQLAレベル1で担保された金融機関向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	HQLAレベル1で担保されていない金融機関向けの貸出、および無担保の金融機関向け貸出	-	150.795	-	399.802	422.421	-	899	-	-	135
20	非金融法人、リテール顧客、マイクロおよびスモール企業顧客、中央政府、他国政府、インドネシア銀行（BI）、他国中央銀行、および公共部門事業体（PSE）向けの貸出（以下を含む）：	-	8.552.981	7.334.386	12.459.774	16.819.790	-	8.672.650	7.139.793	14.446.239	18.997.009
21	クレジット・リスクに関するSE OJK ATMR（リスクアセット算出規則）に従い、リスクウェイトが35%以下の要件を満たすもの	-	8.552.981	7.334.386	12.459.774	-	-	8.672.650	7.139.793	14.446.239	-
22	現在保証が付されていない住宅担保ローン（以下を含む）：	-	-	-	492.284	418.441	-	-	-	491.423	417.709
23	クレジット・リスクに関するSE OJK ATMR（リスクアセット算出規則）に従い、リスクウェイトが35%以下の要件を満たすもの	-	-	-	492.284	69.101	-	-	-	491.423	111.948
24	担保に供されておらず、債務不履行（デフォルト）していない、HQLAに含まれない、「正常」および「要注意」カテゴリの有価証券（取引所に上場されている株式等を含む）	-	107.958	264.592	591.646	689.174	-	268.134	534.460	-	401.297
25	相互依存負債ペアを有する資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	その他の資産	15.643.326	1.025.672	15.575	229.984	4.447.860	15.998.503	1.022.018	2.920	238.260	4.266.934
27	金を含む、取引対象となる現物商品（コモディティ）	-				-	-				-
28	デリバティブ取引の当初証拠金（イニシャル・マージン）として記録された現金、有価証券およびその他の資産、ならびに中央清算機関（CCP）に拠出された清算基金（デフォルト・ファンド）としての現金またはその他の資産				-	-					-
29	NSFRデリバティブ資産				-	-					5.143
30	変動証拠金（マージン・バリエーション）控除前のNSFRデリバティブ負債				-	-					-
31	上記カテゴリに該当しないその他すべての資産	15.643.326	1.025.672	15.575	229.984	4.447.860	15.998.503	1.016.875	2.920	238.260	4.261.791
32	偶発債務勘定				-	1.423					10.513
33	所要安定調達（RSF）合計					23.335.902,80					24.631.505,30
34	純安定調達比率（NSFR）（%）					110,37%					108,44%

¹ 無期限のカテゴリで報告される項目は、契約上の満期を持たないものであり、以下を含みます：
永続的な資本調達手段、ショート・ポジション（空売り）、満期の定まっていないオープンなポジション、当座預金、HQLAカテゴリに含まれない株式、および商品（コモディティ）

純安定資金調達比率（Net Stable Funding Ratio）

充足義務報告書

銀行名 : PT. Bank JTrust Indonesia, Tbk

報告月度 : 2026年6月

A. NSFR動向分析

インドネシア金融監督庁（OJK）規程2024年第20号（一般銀行における純安定資金調達比率（Net Stable Funding Ratio）充足義務に関するOJK規程2017年第50/POJK.03/2017号の改正規程）に基づき、ここに以下の通り報告申し上げます。

- 2026年6月期の当行NSFR（純安定資金調達比率）計算結果は108.44%となり、2026年3月期と比較して↓1.93%低下しました。なお、利用可能な安定調達額（ASF）および必要安定調達額（RSF）は、それぞれIDR 26.71 TrioおよびIDR 24.63 Trioとなっております。
- 当行のNSFR比率は、2026年3月時点と比較して↓1.93%低下しました。このNSFR比率の低下は、利用可能な安定調達額（ASF）の増加額IDR 954 Bio（↑3.70%）に対し、必要安定調達額（RSF）の増加額がIDR 1.29 Trio（↑5.55%）と上回ったことによるものであり、主に法人顧客向け資金供給（貸出等）の増加が牽引したものです。これは、特に期間定めのない調達セグメントから、安定的かつ低コストな資金調達を拡大するという当行の戦略を支援するためのものです。
- 2026年6月時点における当行の預金（DPK）は、その大部分（73.07%）が定期性預金（期間の定めの出金する資金）で占められています。当該資金調達の構成については、以下の表の通りです。

表1. 2026年6月30日時点の当行資金調達構成

	安定／オペレーショナル	非安定／ノンオペレーショナル
無期	18.13%	8.81%
有期	41.26%	31.81%
合計	59.38%	40.62%

- 当行には、特定の資産と相互依存関係にあるライアビリティ（負債）が存在せず、同様に特定のリターンや負債と連動・依存する資産も存在しません。

A. NSFR動向分析

5. 全体として、Jトラスト銀行のNSFR（純安定資金調達比率）は、OJK（インドネシア金融監督庁）が定める最低基準の100%を上回る水準を維持しています。

当行の流動性リスク・プロファイルにおいて報告いたしました通り、当行の**流動性管理の実践**は、主に以下の項目で構成されています。

1. リスクガバナンスにおいて、コミサリス会および取締役会は、明確かつ独立した職務と責任を有するALCO（資産負債管理委員会）およびRMC（リスクモニタリング委員会）を通じて、流動性リスク管理に関する認識を十分に共有・保持しています。
2. 当行のリスク管理枠組みには、緊急時資金調達計画（CFP）、ALCOおよびRMCを通じた流動性リミットの監視・報告、流動性ポジションおよび流動性リスクの管理、並びに定期的にモニタリングおよびレビューが行われる資金調達戦略・流動性リスク方針／手続・リスクリミットが整備されています。
3. 当行は、流動性リスク管理プロセス、独立した人材、および流動性管理情報システムを適切に構築・導入しています。
4. 当行は、リスク管理部門、コンプライアンス部門、および内部監査部門を備えており、これらはオペレーション部門や各事業部門から独立した形で、十分な内部統制体制を機能させています。